



生第86824号

タキイ

トマト 元気液肥[®]

0-5.5-8

アミノ酸・微量要素入り
リン酸・カリ肥料

NET:1100cc,10kg,20kg

リンカリ追肥の決定版!桃太郎系トマトの栽培に最適!

液肥だから速く効く!

肥効が速やかだから追肥に最適!



トマト
葉先枯れ症状



葉先枯れ軽減による
灰色カビ病予防に効果的

キュウリ・メロン・スイカ・イチゴなど
他の果菜類・花卉などにも広くお使い頂けます

期待される効果

- 活着促進
- 生理障害軽減 (欠乏症など)
- 草勢調節 (過繁茂防止)
- 着果・着色向上
- 品質向上、日持ち性UP!

おすすめの理由

- トマトは生育期間中にカリ成分がチッソ成分の約1.7倍も必要な作物とされています。通常液肥と交互にこのトマト元気液肥を施用することで、吸収量の多いカリを過不足なくこまめに供給することが可能となり、健全な生育が図れます。
- 豊富に含まれるカリ成分が、拮抗作用によりチッソの過剰吸収を抑制!過繁茂防止が期待できます!

さらに アミノ酸・微量要素入り!

チッソ	リン酸	カリ	ホウ素、マンガン 亜鉛など
0%	5.5%	8.0%	

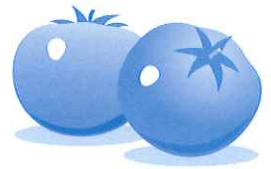


タキイ種苗株式会社

www.takii.co.jp

タキイ

トマト元気液肥[®]



アミノ酸・微量元素入り リン酸・カリ肥料

お薦めの理由

- カリの要求量が急激に高まる生育最盛期(右図)から、収穫後期まで、不足しがちなカリ成分を補うのに最適な液体肥料です。
- 吸収されやすい形の低分子アミノ酸配合により、食味の向上が期待できます。

使用例

育苗～定植期

- 育苗時に灌水の代わりにポットに灌注します。定植時に“弁当肥”として株元に灌注します。

↑
リン酸効果で新根の発生を促します。

本圃生育期

- 第2段花房開花時頃より、着果促進・過繁茂防止に希釈液0.5～1.0L/株を目安として灌注します。
- 2段目以降は通常の液肥と交互に使用することで、根の活力を維持し、“成り疲れ”による空洞果や葉先枯れ症の予防効果が期待されます。
- 液肥中に豊富に含まれるカリがチッソの過剰吸収を抑え、過繁茂防止が期待されます。

※促成・抑制栽培などで、越冬時の低地温条件では根の活性が低下し、カリ成分の吸収が悪くなりがちです。保温マルチ等で地温を高めに維持すると共に、当液肥を灌注すると更に効果的です。

使用方法

希釈倍率

200倍以上に希釈して施用します。
※葉先枯れ症予防には灌注が効果的です。

施肥時期

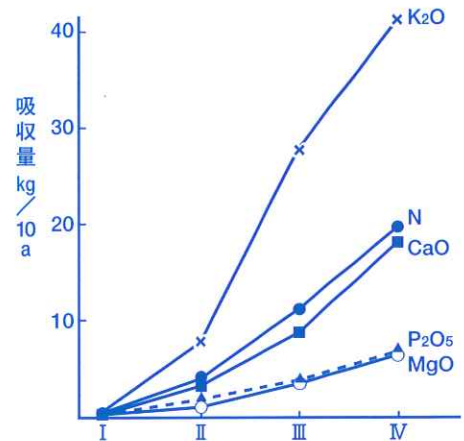
夏秋栽培:第2段花房開花頃より、以降は偶数段花房開花頃を目安に通常追肥と交互に追肥。
例:2段開花→トマト元気液肥、3段開花→通常液肥(チッソ成分入り)→4段開花→トマト元気液肥…

施肥量

灌注量は通常液肥と同量(1株あたり希釈液0.5～1.0L程度)とします。
※10a当り10kg入1ケース程度を、希釈して灌注施用するのが目安です。
※中玉トマト、ミニトマトにもお使いいただけます。

- ◎カリ成分はメロンやスイカ、またナスやキュウリでも多く吸収される重要な肥料成分です。

欠乏症が生じる前に、予防的な施用をおすすめします。



半促成トマトの時期別養分吸収量の変化(武井ら)

I:定植期 II:第一花房着果期
III:第一花房着色期 IV:全花房収穫終了期

使用上の注意: ※ご使用にあたっては、草勢(樹勢)や生育状況に合わせて適宜施用してください。

※点滴・灌水チューブで給液する場合は、チューブの目詰まりに注意してください。

チューブ内の洗浄やフラッシングバルブの取り付けにより軽減できます。

※農薬、石灰硫黄合剤などアルカリ資材とは混用しないでください。